

## 研究に関する情報公開

<人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針>に基づき、研究の実施について情報を公開します。

★本研究に関するご質問等がありましたら下記の<お問い合わせ窓口>までご連絡ください。

★ご希望があれば、他の研究対象者の方の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができます。

★試料・情報が当該研究に用いられることについて、研究対象者若しくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の<お問い合わせ窓口>までご連絡ください。その場合でも、研究対象者の方に不利益が生じることはありません。

### <研究課題名>

病理診断ガイドアプリケーションシステムの構築に関する研究

### <研究機関・研究責任者名>

日本大学医学部病態病理学系腫瘍病理学分野（研究責任者）中西 陽子

### <研究期間>

承認日            ～           令和 7（西暦 2025）年 3月 31日

### <研究の目的と意義>

本研究の目的は、患者さんのがんの種類を鑑別するための染色マーカーを迅速に提示するアプリを開発することです。がんの適切な治療法を決定するためには、病理診断が必須です。ですが、医学の進歩は早く、がんの種類や性質を決定するための染色マーカーは、全身の各臓器のがんの種類毎に次々に発見されています。多くの染色項目の中から、どの染色マーカーを使えば、どのがんを鑑別できるのか、という情報を迅速に提示できれば、診断に要する時間が短縮され、治療も早く開始することができます。本研究では診断のための染色マーカーの辞書のようなアプリケーションシステム（システム）の開発を目指していますが、システムの中ではがんの診断で実際に染色させて頂いた病理組織標本も提示することで、より正確な情報提供を行うことを目指しています。

### <利用する試料・情報の項目>

本システムの開発のために利用させて頂く試料は、病理診断のために様々なマーカーで染色した病理標本の顕微鏡画像です。これらの画像を完全に匿名化して、染色の種類名だけの情報と共にシステムに搭載させて頂きます。患者さん個人の情報とは完全に対応できない状態で使用します。

### <対象となる方>

2000年1月1日～2021年9月30日までに、当院で病理診断を受けたことがある方

### <研究の方法>

私どもは、患者さんの疾患を鑑別するときに必要な様々な染色項目を簡単に提示できるようなシステムの開発を試みています。今回の研究では、さらに、染色項目をクリックすると、その項目の説明と染色された病理標本の顕微鏡写真が提示できるように構築します。このために、患者さんの病理組織標本の画像を、誰のものかわからないように完全に匿名化した状態で加工し、システムのサーバーに保存させて頂きます。これらを鑑別診断の参考資料として表示できるよう、システムを構築してまいります。

### <外部への試料・情報の提供の方法>

病理の医師向けのシステムの開発ですので、様々なマーカーで染色した顕微鏡画像と染色項目の情報のみが

公開されます。患者さん個人が特定される情報は一切わからない状態でシステム上で公開されます。対応表も作成しませんので、誰の標本かはシステムを見ても、保管された画像ファイルを見ても、全くわからない状態となります。

**<研究組織>**

**【研究責任者（研究代表者）】**

氏名 中西 陽子

所属(診療科) 病態病理学系腫瘍病理学分野 職名 准教授

**【研究分担者】**

< 日本大学医学部 病態病理学系腫瘍病理学分野 >

廣谷 ゆかり 職名 技手

< 日本大学理工学部 >

五味 悠一郎 職名 助教

**<お問い合わせ窓口>**

日本大学医学部（東京都板橋区大谷口上町 30-1）

病態病理学系腫瘍病理学分野 氏名：中西 陽子

電話：03-3972-8111 内線：(医局) 2256 (PHS) 8721